

- 《里兆法律资讯》由里兆律师事务所编制（请以中文内容为准，日语译文仅供参考），未经书面许可，不得转载、摘编等；
- 关于《里兆法律资讯》的订阅规则、版权声明及免责声明等内容，详见里兆律师事务所网站的[订阅法律资讯](#)；
- 如果您想阅读《里兆法律资讯》的以往内容，请访问里兆律师事务所网站中的[“里兆法律资讯”](#)栏目；
- 如果您有任何意见与建议或者您没有收到或希望不再收到《里兆法律资讯》，请与我们联系[联系](#)；
- 您还可关注微信公众号“里兆法律资讯”（微信二维码见右侧），更便捷地阅读《里兆法律资讯》的重点内容。



- 「里兆法律情報」は里兆法律事務所が作成したものであり(中国語の内容が原文であり、日本語訳は参考用とします)、書面での許可なしに、転載、編集等してはなりません。
- 「里兆法律情報」の購読、著作権声明及び免責声明等の内容は、里兆法律事務所ウェブサイトの[法律情報の受信](#)をご覧ください。
- 「里兆法律情報」のこれまでの内容をご覧になりたい場合は、里兆法律事務所ウェブサイトの「[里兆法律情報](#)」の欄をご覧ください。
- ご意見やご提案等ございましたら、或いは「里兆法律情報」を受信できていない又は受信をご希望されない場合には、私共にご[連絡](#)ください。
- WeChat 公式アカウント「里兆法律情報」から「里兆法律情報」の要旨を逸早くご覧いただけます(左のWeChat・QRコードを読み取っていただきますと、入力の手間が省けます)。

[illegible]

**Issue 526・2017/02/28～2017/03/06**

## 目录

(点击目录标题,可转至相应主文;点击主文标题,可返回目录。)

## 一、最新中国法令

- 关于民事执行中财产调查若干问题的规定.. 2
- 关于公布失信被执行人名单信息的若干规定（修改）..... 3
- 关于执行款物管理工作的规定..... 3
- 关于支持科技创新进口税收政策管理办法的通知..... 4
- 关于银行间债券市场境外机构投资者外汇风险管理有关问题的通知..... 4

## 二、最新资讯

- 2017 年政府工作报告摘要..... 5

### 三、里兆解读

- 《外商投资产业指导目录》修订稿解读..... 6

## 四、近期热点话题..... 9

## 目次

(目次のタイトルをクリックすると該当する本文が表示されます。本文中のタイトルをクリックいただくと目次に戻ります。)

## 一、最新中国法令

- 民事執行における財産調査の若干事項に関する規定..... 2
- 信用喪失被執行人名簿情報の公布に関する若干規定(改正)..... 3
- 執行財物の管理作業に関する規定..... 3
- 科学技術イノベーションを支持する輸入税収政策管理弁法に関する通知..... 4
- インターバンク債券市場に投資する国外の機関投資家の外貨リスク管理関係事項に関する通知..... 4

## 二、新着情報

- 2017 年度政府活動報告の要点..... 5

### 三、里兆解説

- 「外商投資産業指導目録」改正案を読み解く.... 6

四、トピックス..... 9

## 一、最新中国法令

### ● 关于民事执行中财产调查若干问题的规定

【发布单位】最高人民法院  
【发布文号】法释〔2017〕8号  
【发布日期】2017-02-28  
【实施日期】2017-05-01  
【内容提要】根据该规定：

| 合理划分财产调查责任                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 执行过程中，申请执行人应当提供被执行人的财产线索；被执行人应当如实报告财产；法院应当通过网络执行查控系统进行调查，并根据案件需要采取其他调查方式。</li><li>▪ 申请执行人确因客观原因无法自行查明财产的，可以申请法院调查。</li></ul>                                             |
| 强化被执行人的财产报告义务                                                                                                                                                                                                    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 明确报告财产令的内容、报告财产的范围、补充报告义务、核实程序、不履行报告义务的法律责任等问题。</li></ul>                                                                                                                |
| 网络执行查控、现场调查等                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 被执行人未按执行通知履行生效法律文书确定的义务，法院有权通过网络执行查控系统、现场调查等方式向被执行人、有关单位或个人调查被执行人的身份信息和财产信息，有关单位和个人应当依法协助办理。</li></ul>                                                                   |
| 设立审计调查制度                                                                                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 作为被执行人的法人或其他组织不履行生效法律文书确定的义务，申请执行人认为其有拒绝报告、虚假报告财产情况，隐匿、转移财产等逃避债务情形或者其股东、出资人有出资不实、抽逃出资等情形的，可以书面申请法院委托审计机构对该被执行人进行审计。</li><li>▪ 法院应当自收到书面申请之日起十日内决定是否准许。</li></ul>         |
| 设立悬赏公告制度                                                                                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 被执行人不履行生效法律文书确定的义务，申请执行人可以向法院书面申请发布悬赏公告查找可供执行的财产。</li><li>▪ 法院应当自收到书面申请之日起十日内决定是否准许。</li><li>▪ 有关人员提供法院尚未掌握的财产线索，使申请发布悬赏公告的申请执行人的债权得以全部或部分实现的，法院应当按照悬赏公告发放悬赏金。</li></ul> |

## 一、最新中国法令

### ● 民事执行における財産調査の若干事項に関する規定

【発布機関】最高人民法院  
【発布番号】法釈〔2017〕8号  
【発布日】2017-02-28  
【実施日】2017-05-01  
【概要】本規定によると、以下の通りである。

| 財産調査責任の合理的区分                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 執行過程において、執行申立人は被執行人の財産情報を提供しなければならない。被執行人は、財産について偽りなく報告しなければならない。裁判所はオンライン執行監視システムを通じて調査し、かつ事案の必要に応じて、他の調査方法を取り入れなければならない。</li><li>▪ 執行申立人が客観的原因により、財産情報を独自に究明することができない場合、調査を裁判所に申請することができる。</li></ul>                                                                |
| 被執行人の財産報告義務の強化                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 財産報告命令の内容、財産報告の範囲、追加報告義務、事実確認手続き、報告義務を履行しなかった場合の法的責任などについて明確にした。</li></ul>                                                                                                                                                                                            |
| オンライン執行監視、現場調査など                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 発効した法律文書で確定された義務を被執行人が執行通知通りに履行しなかった場合、裁判所はオンライン執行監視システム、現場調査などの方法により、被執行人、かかる組織又は個人に対して被執行人の本人情報と財産情報を調査する権利を有し、かかる組織と個人は法に依拠し協力しなければならない。</li></ul>                                                                                                                 |
| 監査調査制度の制定                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 被執行人である法人又はその他組織が発効した法律文書で確定された義務を履行しておらず、執行申立人が被執行人に財産状況の報告を拒否した、財産状況を偽って報告した、財産を隠匿・移転するなどして債務から逃れようとした状況がある又はその株主、出資者に不実の出資、出資金の不正引き出しなどの状況があると判断した場合、当該被執行人に対する監査を監査機関に委託するよう書面にて裁判所に申請することができる。</li><li>▪ 裁判所は書面の申請を受け取った日から10日以内に許可するかどうかを決定しなければならない。</li></ul> |
| 懸賞広告制度の制定                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 被執行人が発効済みの法律文書で確定された義務を履行しなかった場合、執行申立人は裁判所に対して懸賞広告の表示を書面にて申請し、執行に供する財産を探すことができる。</li><li>▪ 裁判所は書面の申請を受け取った日から10日以内に許可するかどうかを決定しなければならない。</li><li>▪ それまで把握できていなかった財産情報を係る者が提供したことにより、懸賞広告の表示を申請した執行申立人の債権の全部又は一部分を実現することができた場合、裁判所は懸賞広告に従い、懸賞金を支払わなければならない。</li></ul>  |

- 悬赏金从上述规定的申请执行人应得的执行款中予以扣减。特定物交付执行或者存在其他无法扣减情形的，悬赏金由该申请执行人另行支付。

【法令全文】请点击以下网址查看：  
<http://www.court.gov.cn/fabu-xiangqing-37192.html>

## ● 关于公布失信被执行人名单信息的若干规定（修改）

【发布单位】最高人民法院  
 【发布文号】法释〔2017〕7号  
 【发布日期】2017-02-28  
 【实施日期】2017-05-01  
 【内容提要】此次修订内容包括应纳入失信被执行人名单的情形、纳入失信被执行人名单的期限（一般为两年）、不得纳入失信被执行人名单的情形、纳入名单的程序、记载和公布的失信被执行人名单信息、被纳入名单后的纠正等。

| 应纳入失信被执行人名单的情形                                             |
|------------------------------------------------------------|
| 被执行人未履行生效法律文书确定的义务，并具有下列情形之一的，法院应当将其纳入失信被执行人名单，依法对其进行信用惩戒： |
| （一）有履行能力而拒不履行生效法律文书确定义务的；                                  |
| （二）以伪造证据、暴力、威胁等方法妨碍、抗拒执行的；                                 |
| （三）以虚假诉讼、虚假仲裁或者以隐匿、转移财产等方法规避执行的；                           |
| （四）违反财产报告制度的；                                              |
| （五）违反限制消费令的；                                               |
| （六）无正当理由拒不履行执行和解协议的。                                       |
| 其他                                                         |
| 法人或者其他组织作为被执行人的，公布其名称、统一社会信用代码（或组织机构代码）、法定代表人或者负责人姓名。      |

【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://rmfyyb.chinacourt.org/paper/html/2017-03/02/node\\_4.htm](http://rmfyyb.chinacourt.org/paper/html/2017-03/02/node_4.htm)

## ● 关于执行款物管理工作的规定

【发布单位】最高人民法院  
 【发布文号】法发〔2017〕6号  
 【发布日期】2017-02-27  
 【实施日期】2017-05-01  
 【内容提要】该规定对执行款物的收、发、管理等进行了规定。根据该规定：

- 悬赏金は上記規定の執行申立人が獲得すべき執行代金から差し引かなければならない。執行対象物が特定物である場合又はその他状況により差し引くことができない場合、悬赏金は当該執行申立人が別途支払う。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
<http://www.court.gov.cn/fabu-xiangqing-37192.html>

## ● 信用丧失被執行人名簿情報の公布に関する若干規定(改正)

【発布機関】最高人民法院  
 【発布番号】法釈〔2017〕7号  
 【発布日】2017-02-28  
 【実施日】2017-05-01  
 【概要】今回の改正内容には、信用喪失被執行人名簿に登載すべき状況、信用喪失被執行人名簿への登載期間（通常、2年）、信用喪失被執行人名簿に登載してはならない状況、名簿への登載手順、登載・公布する信用喪失被執行人名簿情報、名簿に登載された後の訂正などの事項が含まれている。

| 信用喪失被執行人名簿に登載すべき状況                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 被執行人が発効している法律文書で確定された義務を履行しておらず、かつ、以下のいずれかの状況がある場合、裁判所は信用喪失被執行人名簿に登載し、法に依拠し信用制裁措置を講じなければならない。 |
| （一）履行能力があるにもかかわらず、発効済みの法律文書で確定された義務の履行を拒否した場合。                                                |
| （二）証拠偽造、暴力、脅迫などの手口で執行を妨害したり、抵抗した場合。                                                           |
| （三）虚偽の訴訟、虚偽の仲裁又は財産の隠匿、移転などの手口で執行を回避した場合。                                                      |
| （四）財産報告制度に違反した場合。                                                                             |
| （五）消費制限命令に違反した場合。                                                                             |
| （六）正当な理由なく、執行和解合意の履行を拒否した場合。                                                                  |
| その他                                                                                           |
| 法人又はその他組織が被執行人である場合、その名称、統一社会信用コード（又は組織機構コード）、法定代表人若しくは責任者の氏名を公表する。                           |

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://rmfyyb.chinacourt.org/paper/html/2017-03/02/node\\_4.htm](http://rmfyyb.chinacourt.org/paper/html/2017-03/02/node_4.htm)

## ● 執行財物の管理作業に関する規定

【発布機関】最高人民法院  
 【発布番号】法発〔2017〕6号  
 【発布日】2017-02-27  
 【実施日】2017-05-01  
 【概要】本規定では執行財物の受け渡し、管理などについて規定している。  
 本規定によると、以下の通りである。

- 被执行人可以将执行款直接支付给申请执行人；法院也可以将执行款从被执行人账户直接划至申请执行人账户。但有争议或需再分配的执行款，以及法院认为确有必要，应当将执行款划至执行款专户或案款专户。
- 法院通过网络执行查控系统扣划的执行款，应当划至执行款专户或案款专户。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.court.gov.cn/fabu-xiangqing-37202.html>

- 被執行人は、執行により回収される金員を執行申立人に直接支払うことができる。裁判所は、執行により回収する金員を被執行人の口座から直接、執行申立人の口座へ振り込むこともできる。ただし執行により回収される金員について争いがあり又は分配し直す必要があり、そして裁判所が確かにその必要があると認めた場合、執行により回収した金員は執行金専用口座又は係争金専用口座に振り込まなければならない。
- 裁判所がオンライン執行監視システムを通じて引き落とした執行回収金は、執行金専用口座又は係争金専用口座に振り込まなければならない。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.court.gov.cn/fabu-xiangqing-37202.html>

#### ● 关于支持科技创新进口税收政策管理办法的通知

【发布单位】财政部等 10 部门  
 【发布文号】财关税〔2017〕71 号  
 【发布日期】2017-01-14  
 【实施日期】2016-01-01  
 【内容提要】根据该通知：

- 企业技术中心，按《国家企业技术中心认定管理办法》确定免税资格，按海关规定办理有关减免税手续。
- 外资研发中心，按照该通知发布的《外资研发中心免税进口科学研究、科技开发和教学用品管理办法》执行。办法内容包括外资研发中心应满足的条件、资格条件审核、需提交材料等。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://qss.mof.gov.cn/...>

#### ● 科学技術イノベーションを支持する輸入税収政策管理弁法に関する通知

【発布機関】財政部など 10 部門  
 【発布番号】財関税〔2017〕71 号  
 【発布日】2017-01-14  
 【実施日】2016-01-01

【概要】本通知によると、以下の通りである。

- 企業技術センターは、「国家企業技術センター認定管理弁法」に従い免税資格を確定し、税関規定に従い係る減免税手続きを行う。
- 外資系研究開発センターは、本通知により公布された「外資系研究開発センター免税輸入科学研究、研究技術開発と教学用品管理弁法」に従い取り扱う。弁法内容には外資系研究開発センターが満たすべき条件、資格条件の審査、提出する必要がある材料などが含まれる。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://qss.mof.gov.cn/...>

#### ● 关于银行间债券市场境外机构投资者外汇风险管理的有关问题的通知

【发布单位】国家外汇管理局  
 【发布日期】2017-02-24  
 【实施日期】2017-02-24  
 【内容提要】根据该通知：

- 银行间债券市场境外机构投资者可以在具备资格的境内金融机构办理人民币对外汇衍生品业务。
- 境外机构投资者的外汇衍生品业务遵守实需交易原则。

#### ● インターバンク債券市場に投資する国外の機関投資家の外貨リスク管理関係事項に関する通知

【発布機関】国家外貨管理局  
 【発布日】2017-02-24  
 【実施日】2017-02-24

【概要】本通知によると、以下の通りである。

- インターバンク債券市場に投資する国外の機関投資家は、資格を有する国内の金融機関において人民元対外貨のデリバティブ商品業務を利用することができる。
- 国外の機関投資家による外貨デリバティブ商品業務は、実需取引の原則

- 对境外机构投资者的外汇衍生品业务提供多样化的交易工具和交易机制选择，外汇衍生品类型包括《银行办理结售汇业务管理办法实施细则》规定的远期、外汇掉期、货币掉期和期权，交易机制包括反向平仓、全额或差额结算等。

【法令全文】请点击以下网址查看：  
<http://www.safe.gov.cn/...>

【注】

- 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

## 二、最新资讯

### ● [2017 年政府工作报告摘要](#)

日前召开的十二届全国人大五次会议上，国务院总理李克强作了政府工作的报告，简要摘录如下。

| 2016 年工作回顾                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 国内生产总值达到 74.4 万亿元，增长 6.7%。</li> <li>▪ 全面推开营改增试点。所有行业实现税负只减不增。</li> <li>▪ 降低“五险一金”缴费比例。</li> <li>▪ 取消 165 项国务院部门及其指定地方实施的审批事项。</li> <li>▪ 推广上海等自贸试验区改革创新成果，新设 7 个自贸试验区。除少数实行准入特别管理措施领域外，外资企业设立及变更一律由审批改为备案管理。</li> </ul> |
| 2017 年工作总体部署                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 国内生产总值增长 6.5%左右。</li> <li>▪ 降低企业成本。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 扩大小微企业享受减半征收所得税优惠的范围，年应纳税所得额上限由 30 万元提高到 50 万元；科技型中小企业研发费用加计扣除比例由 50%提高到 75%。</li> </ul> </li> </ul>                                       |

を遵守しなければならない。

- 国外の機関投資家による外貨デリバティブ商品業務に対しては、多様な取引ツールと取引システムを選択できるようにする。外貨デリバティブ商品タイプには、「銀行の外貨売買業務取扱管理弁法実施細則」規定の為替予約、外貨スワップ、通貨スワップ・オプションが含まれ、取引システムには反対売買、全額若しくは差額決済などが含まれる。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
<http://www.safe.gov.cn/...>

【注】

- 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

## 二、新着情報

### ● [2017 年度政府活動報告の要点](#)

先頃開幕した第十二期全国人民代表大会第五回会議において、國務院の李克強首相が政府活動を報告した。下表にその要点を簡潔に整理した。

| 2016 年度の活動を振り返って                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ GDP が 74.4 万億元に達し、6.7%増加した。</li> <li>▪ 營業稅の増値稅一本化試行措置を全面的に推進された。全業種において、税負担が軽減するのみで、増加はなかった。</li> <li>▪ 「五險一金（養老保險、医療保險、失業保險、労災保險、生育保險と住宅公共積立金。以下同じ。）」の納付率を引き下げられた。</li> <li>▪ 國務院部門及び同部門が指定する地方部門で実施されていた 165 項目の審査許可事項を廃止した。</li> <li>▪ 上海などの自由貿易試験区における改革・イノベーションの成果を普及させ、自由貿易試験区を新たに 7ヶ所設立した。参入特別管理措置が実施される数少ない分野を除き、外資企業の設立・変更手続き、は一律、従来の審査許可制から届出管理制に変更された。</li> </ul> |
| 2017 年度の活動の全体構想                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ GDP を 6.5%前後増加させる。</li> <li>▪ 企業コストを削減する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 小規模低収益企業に対する所得税の半減課税優遇措置の適用範囲を拡大し、年間課税所得額の上限を 30 万元から 50 万元にまで引き上げる。科学技術型の中小企業の研究開発費用追加控除の割合を 50%から 75%まで引き上げる。</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                    |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 继续适当降低“五险一金”有关缴费比例。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 深化重要领域和关键环节改革。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 扩大市场准入负面清单试点，减少政府的自由裁量权。清理取消一批生产和经营许可证。深化商事制度改革，实行多证合一，扩大“证照分离”改革试点。完善事中事后监管制度，实现“双随机、一公开”监管全覆盖。</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 落实和完善全面推开营改增试点政策。简化增值税税率结构，今年由四档税率简并至三档。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 积极主动扩大对外开放。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 推广国际贸易“单一窗口”，实现全国通关一体化。增加先进技术、设备和关键零部件进口。</li> <li>➢ 大力优化外商投资环境。修订外商投资产业指导目录，进一步放宽服务业、制造业、采矿业外资准入。支持外商投资企业在国内上市、发债，允许参与国家科技计划项目。在资质许可、标准制定、政府采购、享受《中国制造 2025》政策等方面，对内外资企业一视同仁。地方政府可在法定权限范围内，制定出台招商引资优惠政策。高标准高水平建设 11 个自贸试验区，全面推广成熟经验。</li> </ul> </li> </ul> |

（里兆律师事务所 2017 年 03 月 06 日编写）

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「五险一金」の係る納付率を引き続き適宜引き下げる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 重要な分野と重要な部分の改革を推進する。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 市場参入ネガティブリストの試行措置を拡大し、政府の自由裁量権を減らす。生産・サービス許可証の見直しと廃止を実施する。商事制度改革を推進し、複数の証書一本化を実施し、「許可証書分離」試行改革を拡大する。事中・事後の監督管理制度を整備し、「二重の無作為抽出検査、公開」の監督管理が全体を網羅するようにする。</li> <li>➢ 営業税の増値税一本化試行政策を改善しながら全面的に推進する。増値税税率構造を簡素化し、今年、4 等級の税率を 3 等級の税率に統一し、税率を簡素化する。</li> </ul> </li> </ul>                                                                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 対外開放を積極的に拡大する。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 国際貿易の「ワンストップ窓口」を押し広め、全国通関一体化を実現する。先端技術・設備、重要部品の輸入を増やす。</li> <li>➢ 外国投資家の投資環境の改善に力を入れる。外商投資産業指導目録を修正し、サービス業、鉱業への外資参入規制を更に緩和する。外商投資企業による国内での上場、債券発行を支持し、国家科学技術計画プロジェクトへの参与を認める。資格許可、規格制定、政府調達において、「中国製造 2025」政策適用などの方面で国内企業と外資企業を平等に扱うようにする。地方政府は法定の権限範囲内において、外資企業誘致・外資導入の優遇政策を制定・公布することができるようにする。高基準・高水準の自由貿易試験区を 11 箇所設立し、熟練した経験を全面的に普及させる。</li> </ul> </li> </ul> |

（里兆法律事務所が 2017 年 3 月 6 日付で作成）

### 三、里兆解读

#### ● 《外商投资产业指导目录》修订稿解读

《外商投资产业指导目录》（以下简称“《目录》”）自 1995 年首次颁布以来，根据经济发展和对外开放需要，已修订 6 次。2016 年 12 月 07 日，国家发改委、商务部会同有关部门对《目录》再次进行修订，自 2016 年 12 月 07 日至 2017 年 01 月 06 日期间[向全社会公开征求意见](#)。

#### 1. 《目录（修订稿）》修订背景

2016 年 10 月 08 日，商务部发布《外商投资企业设立及变更备案管理暂行办法》，对不涉及国家规定实施准入特别管理措施的外商投资企业的设立及变更，实行备案管理。同日，国家发改委、商务部发布公告，明确外商投资准入特别管理措施范围按《目录》中限制类和禁止类，以及鼓励类中有股权要求、高管要求的有关规定执行。

### 三、里兆解説

#### ● 「外商投資産業指導目録」改正案を読み解く

「外商投資産業指導目録」（以下「『目録』」という）は 1995 年に初めて公布されて以来、経済発展及び対外開放上の必要から、6 回の改正が行われた。2016 年 12 月 7 日、国家発改委、商務部は関係部門と共同で「目録」を改正し、2016 年 12 月 7 日から 2017 年 1 月 6 日までの期間、[パブリックコメントを募集した](#)。

#### 1. 「目録（改正案）」の改正に至った背景

2016 年 10 月 8 日に、商務部は「外商投資企業の設立及び変更届出管理暫定弁法」を公布し、国がその参入に対し特別管理措置を実施することが定められていない外商投資企業を設立し、変更する場合、届出管理が実施されることになった。同日、国家発改委、商務部は公告を行い、外商投資参入特別管理措置の対象範囲は、「目録」の制限類と禁止類、並びに奨励類中

为了配合此次外商投资企业备案制改革，国家发改委、商务部再次对《目录》进行修订，并公布《目录（修订稿）》，大幅缩减了限制类条目，同时进行内容结构调整，将鼓励类有股比要求的条目以及限制类、禁止类整合为外商投资准入特别管理措施（外商投资准入负面清单），以实现对外商投资全面实施负面清单管理。

在《目录（修订稿）》对外公布之后，2016 年 12 月 28 日召开的国务院常务会议，再次明确了扩大对外开放积极利用外资的政策措施，推进对外资全面实施“准入前国民待遇+负面清单”管理模式，指出要修订《外商投资产业指导目录》及相关政策法规，鼓励外商更多投资高端、智能、绿色等先进制造业和工业设计、现代物流等生产性服务业，“中国制造 2025”战略的政策措施同等适用内外资企业。

2. 《目录（修订稿）》主要内容

相比《目录（2015 年版）》，《目录（修订稿）》对鼓励外商投资产业目录、限制外商投资产业目录及禁止外商投资产业目录均进行了修订，进一步扩大对外开放，同时结合经济发展状况对个别不适宜表述进行调整。

(1) 鼓励外商投资产业目录主要修订内容

|                                                |                                                                      |                                                                  |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 减少鼓励外商投资产业目录中有股比要求类产业，对外资比例不再做限制，未列入负面清单，可自由从事 | 仍享受优惠政策                                                              | 矿井瓦斯利用；汽车电子总线网络技术；电动助力转向系统电子控制器制造与研发；民用卫星设计与制造；民用卫星有效载荷制造，等。     |
|                                                | 不再享受优惠政策                                                             | 轨道交通运输设备；海洋工程装备（含模块）的制造与修理；船舶低、中速柴油机及曲轴的制造；综合水利枢纽的建设、经营；会计、审计，等。 |
| 增加的鼓励类产业                                       | 医用成像设备关键部件再制造；复印机等办公设备再制造；光电模块的开发与制造；烟气脱硫设备、烟气除尘设备制造；城市停车设施的建设、经营，等。 |                                                                  |
| 减少的鼓励类产业                                       | 激光切割和拼焊成套设备、激光精密加工设备、数控低速走丝电火花线切割机，等。                                |                                                                  |

の持分・高級管理職に関する要求の関係規定に従い実施がなされることを明確にした。

この度の外商投資企業届出制改革に歩調を合わせようと、国家発改委、商務部は「目録」の改正を行い且つ「目録（改正案）」を発表し、制限類の項目を大幅に削減するとともに、外商投資に対するネガティブリスト管理の全面実施を実現するため、内容構成を調整し、奨励類で持分比率の要求のある項目、及び制限類、禁止類を外商投資参入特別管理措置（外商投資参入ネガティブリスト）へと一本化した。

「目録（改正案）」が社会に向けて発表された後、2016 年 12 月 28 日に開催された国务院常务会议では、対外開放を拡大して外資を積極的に活用する政策措置、外資に対する「投資前の内国民待遇+ネガティブリスト」管理方式の全面実施の推進、「外商投資産業指導目録」及び関連政策法规を改正すること、外国投資者によるハイエンド・インテリジェント・エコなどの先端製造業、及びインダストリアルデザイン、現代物流などの生産型サービス業へのより多くの投資を奨励し、「中国製造 2025」戦略的政策措置が同等に内資・外資企業に適用されることを改めて明らかにした。

2. 「目録（改正案）」の主な内容

「目録（2015 年版）」と比べると、「目録（改正案）」では、外商投資奨励産業目録、外商投資制限産業目録及び外商投資禁止産業目録のいずれについても改正を行っており、対外開放を一層拡大すると同時に、経済の発展に伴い、時代にそぐわなくなった個別の表現を調整した。

(1) 外商投資奨励産業目録の主な改正内容

|                                                                                  |                                                                                 |                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 外商投資奨励産業目録のうち、持分比率に要求のある産業を減らし、外資比率の制限がなく、ネガティブリストに記載されていない産業であれば自由に従事することができるもの | これまで通り優遇措置を受けるもの                                                                | 坑内ガスの利用、自動車電子バス・ネットワーク技術、電気式パワーステアリング電子制御機器の製造と R&D、民間用衛星の設計と製造、民間用衛星ペイロードの製造、その他。                |
|                                                                                  | 優遇措置が取り消されるもの                                                                   | 軌道系交通輸送設備、海洋エンジニアリング装備（モジュールを含む）の製造と修理、船舶用低速・中速ディーゼルエンジン及びクランクシャフトの製造、総合水利中枢施設の建設・経営、会計、会計監査、その他。 |
| 追加された奨励類産業                                                                       | 医療用映像設備中核部品再製造、複写機などのオフィス機器再製造、光モジュールの開発と製造、排煙脱硫設備、排煙除塵設備の製造、都市駐車場施設の建設・経営、その他。 |                                                                                                   |
| 削除された奨励類産業                                                                       | レーザー切断及び溶接プラント設備、レーザー精密加工設備、数値制御式低速ワイヤカット放電加工機、その他。                             |                                                                                                   |

|          |                                                                                        |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 修改的鼓励类产业 | “绿色无公害饲料及添加剂开发”变更为“安全高效环保饲料及饲料添加剂开发”；“第三代及后续移动通信系统手机、基站、核心网设备以及网络检测设备开发与制造”变更为“第四代”，等。 |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------|

(2) 限制及禁止外商投资产业目录主要修订内容

|                             |                                                                                                                                         |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 解除外商投资限制，从负面清单内删除           | 贵金属（金、银、铂族）勘查、开采；锂矿开采、选矿；大米、面粉、原糖加工；生物液体燃料（燃料乙醇、生物柴油）生产（中方控股）；公路旅客运输公司；公务飞行、空中游览、摄影、探矿、工业等通用航空公司；外轮理货；资信调查与评级服务公司；自然保护区和国际重要湿地的建设、经营，等。 |
| 内外资一致管理，从负面清单内删除，但仍受到法律上的限制 | 大型主题公园建设、经营；军事、警察、政治和党校等特殊领域教育机构；高尔夫球场、别墅建设；博彩业（含赌博类跑马场）；色情业，等。                                                                         |
| 增加条目，新增限制类/禁止类产业            | 限制类产业：公共航空运输公司增加限制条件“法定代表人须具有中国国籍”；原“粮食收购，粮食、棉花批发”变更为“稻谷、小麦、玉米收购、批发”；电网的建设、经营（中方控股），等。<br>禁止类产业：地面移动测量。                                 |

3. 《目录（修订稿）》的适用

根据《目录（修订稿）》，2015年版《目录》中的93条限制性措施（包括鼓励类有股比要求条目19条，限制类条目38条，禁止类条目36条），减少到62条，外商投资企业可自由从事公路旅客运输、外轮理货、资信调查与评级服务、轨道交通运输设备、能量型动力电池、稀有金属冶炼等，但是在电网的建设、经营以及地面移动测量方面，将受到限制。

对于《目录（修订稿）》从限制类及禁止类产业目录中删去的“大型主题公园建设、经营、高尔夫球场、别墅建设”等条目，并非外商投资企业可以从事，只是按照内外资一致原则管理，《目录（修订稿）》不再列示。因此，并非外商投资准入特别管理措施（外商投资准入负面清单）以外的产业，外商投资企业均可自由从事，即使不在“负面清单”上，

|            |                                                                                                                                   |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調整された奨励類産業 | 「無汚染・無公害飼料及び添加剤の開発」が「安全・高効率・環境保全型飼料及び飼料添加剤の開発」へと調整され、「第三世代以降のモバイル通信システムの携帯電話、基地局、コアネットワーク設備及びネットワーク検査設備の開発と製造」が「第四世代」へと調整された。その他。 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(2) 外商投資制限、禁止産業目録の主な改正内容

|                                             |                                                                                                                                                                                          |
|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 外商投資に対する制限が取り消され、ネガティブリストから削除されたもの          | 貴金属（金、銀、白金族）の探査・採掘、リチウム鉱の採掘・選鉱、米・面粉・原料糖の加工、バイオ液体燃料（バイオマスエタノール、バイオディーゼル）の生産（中国側の持分支配）、道路旅客輸送会社、ビジネスジェット、遊覧飛行、撮影、鉱物探査、工業などの汎用航空会社、外国貿易船の積荷検数、信用調査と格付けサービスを提供する会社、自然保護区と国際的な重要湿地の建設・経営、その他。 |
| 内資・外資の管理を一本化し、ネガティブリストから削除されたが、法律上の制限を受けるもの | 大型テーマパークの建設・経営、軍事、警察、政治及び党校などの特別分野における教育機構、ゴルフ場・別荘の建設、賭博業（賭博性の競馬場を含む）、風俗業、その他。                                                                                                           |
| 追加項目あり、制限類/禁止類の産業を新たに追加した                   | 制限類産業：公共航空輸送会社に「法定代表者は中国国籍を有すること」との制限条件が追加された。従来の「食糧の買付、食糧・棉の卸売り」が「穀、小麦、トウモロコシの買付、卸売り」へと調整した。電力網の建設・経営（中国側の持分支配）、その他。<br>禁止類の産業：地盤移動計測。                                                  |

3. 「目録(改正案)」の適用

「目録(改正案)」によると、2015年版「目録」の93条の制限措置（奨励類のうち持分比率が要求された項目は19条、制限類の項目は38条、禁止類の項目は36条）が62条にまで削減され、外商投資企業は道路旅客輸送、外国貿易船の積荷検数、信用調査と格付けサービス、軌道系交通輸送設備、電気自動車の動力エネルギー源となるバッテリー、希有金属の製錬などに自由に従事することができるようになったが、電力網の建設・経営及び地盤移動計測においては、制限を受けることになる。

「目録(改正案)」の制限類及び禁止類産業目録から削除された「大型テーマパークの建設・経営、ゴルフ場・別荘の建設」などの項目については、外商投資企業がそれらに従事することができるようになったわけではなく、内資・外資一致原則に従ったものであり、以降は「目録(改正案)」に例示されないだけである。従って、外商投資参入特別管理措置（外商投資参入ネガティブリスト）

凡是法律限制或禁止的，无论内资还是外资都应受到同样的限制或禁止。律师认为，此种做法体现了中国将内资及外资企业一致管理的政策趋势，但一定程度上可能造成不明确性，建议可以对这些内外资均限制或禁止从事的产业，同样总结归纳予以列举，作为单独的目录。

此外，由于全面推行负面清单制度，原各自贸区相关负面清单都已废止，《目录（修订稿）》通过后，将在包括各自贸区（上海、广东、天津、福建地区）在内的全国范围内施行，但并不影响《内地与香港关于建立更紧密经贸关系的安排》及其补充协议和服务贸易协议、《内地与澳门关于建立更紧密经贸关系的安排》及其补充协议和服务贸易协议、《海峡两岸经济合作框架协议》及其后续协议等的执行。

（里兆律师事务所 2017 年 03 月 03 日编写）

#### 四、近期热点话题

※企业近期的关注话题（=律师近期的关注话题）

- 清算与员工补偿
- 高尔夫球场会员权案件
- 债权回收案件

対象外でありさえすれば、外商投資企業がそれらの産業に自由に従事できるというわけではなく、「ネガティブリスト」に記載されていなくとも、法律上、制限又は禁止される項目については、内資・外資を問わず、同様に制限し又は禁止されることになる。このような進め方は、中国が内資・外資企業に対し一致した管理政策を実施しているという動きが表れているものではあるが、多少なりとも不明瞭化を招くことにもなり、内資・外資を問わず制限又は禁止される産業を整理して列举し、目録を別途作成しておくのがよい。

なお、ネガティブリスト制度を全面的に推進するため、従来の各自由貿易区のネガティブリストは全て廃止され、「目録（改正案）」が可決された後は、各自由貿易区（上海、広東、天津、福建地区）を含め、全国範囲で施行されることになるが、「大陸と香港とのより緊密な経済・貿易関係に向けた協定」及びその補充協定とサービス貿易協定、「大陸とマカオとのより緊密な経済・貿易関係に向けた協定」及びその補充協定とサービス貿易協定、「海峡两岸経済協力枠組み協定」及びその後の協定などの実施には影響しない。

（里兆法律事務所が 2017 年 3 月 3 日付で作成）

#### 四、トピックス

※企業が最近注目している話題（=弁護士が最近注目している話題）

- 清算と従業員補償
- ゴルフ場会員権案件
- 債権回収案件